

＜実施事項の例＞

1. 化学会社（製造部門）の役割

- ① 計画補修、突発補修（機器等の異常発生時）の環境整備を行う。
 - ・回転機器の電源断
 - ・弁の開閉操作
 - ・脱液、置換等の現場操作
 - ・窒素ガスの管理
 - ・環境測定（可燃性ガス濃度、酸素濃度等）
- ② 必要に応じて現地立会いを行う。
- ③ BL（Battery Limit：設備や工事を管理している境界）内の工事件名、工事内容、作業人員等の把握
- ④ 工事の検収（各種テストを含む）

2. 化学会社（設備保全部門）の役割

- ① 工事安全措施のリスクアセスメントの実施
- ② 現地における着工確認、終了確認、完了確認
- ③ 個々の作業における安全対策の内容につき協力会社への助言等
- ④ 工事中の作業立会・パトロール等を通じて、不安全行動・不安全状態の是正

3. 協力会社の役割

- ① 工事施工方法のリスクアセスメントの実施
- ② TBM（ツールボックスミーティング）、KY（危険予知）活動等による安全対策の確認
- ③ 不安全行動、不安全状態の防止
- ④ 構内規則等の遵守
- ⑤ 有資格者の配置、各種の手続き、記録類等の整備、他



項目	具体的内容	◎実施 ○確認		協力会社
		化学会社		
		運転部門	設備保全部門	
可燃性物質のパージ	窒素、エア、スチーム等にて爆発下限界の1/5以下にする。	◎		
ガス検知	可燃性ガス、有害性ガスが検出されないか、爆発下限界の1/5以下	◎	○	
関連機器との遮断	閉止板挿入	○	○	◎
	配管一部取外し	○	○	◎
	二重弁の閉止	◎		
可燃性物質の除去	可燃性液体、スケールの除去	◎		
	近傍での油類使用作業の中止	◎	◎	
水洗	配管、機器内の水またはスチーム洗浄	◎		
換気	排ガスファン等による強制換気		◎	
	用役エアの投入	◎		
	マンホール、出入口の開放		○	◎
火気養生の実施	飛散防止覆い・囲い、養生塀の設置		○	◎
	仮設自動ガス検知器設置(サイレン)	○	○	◎
消火器の準備	消火器、消化用水等の準備		○	◎
保護具の準備	エアラインマスク、空気呼吸器等	◎	○	◎
電源遮断	開閉器の遮断と施錠	◎	○	○
工事用電源の確保	防爆構造規格品		○	◎
	仮設電源箱の窒素シール		○	◎
漏電防止措置	アース、電気スパーク防止対策		○	◎
	絶縁チェック、外観チェック		○	◎
着工確認	現地で現物を確認	◎	◎	◎
	工事箇所を表示	○	◎	○
	作業箇所周辺の状況確認	◎	◎	◎
工事中の安全確保	作業開始直前の安全確認	◎	◎	◎
	禁止事項の注意喚起		◎	○
	継続作業の連絡・調整	◎	◎	
	作業中止判断	◎	◎	
終了確認	気密試験、試運転	◎	○	
	工事終了確認書	○	◎	

図 2. 6 化学会社、協力会社の役割分担の例